

**2020年度**

## デジタルトランスフォーメーション(DX)Challenge塾 改訂版

### 【第1期 基礎・入門編】

- 期 間** 第1期 2020年12月～2021年4月(全10回) 5カ月間の短期コース  
～夜間の講座(月2回 18:30～20:00)～
- 定 員** 限定20社(各社にあってDXに興味ある働くメンバー。正社員に限らず、  
多くの方にお声がけを。)
- 狙 い** DXを活用した新しいビジネスモデルの構築が、これからの企業存続と成長の要となることは必定!! そのためには、会社を挙げてDXに取り組むとともに、社内に世代を超えて幅広い層でデジタル人材を育て、人的蓄積を行っていくことは必須となります。会社全体とそこで働く皆様の“DXリテラシーの飛躍的向上”を目指します。
- 対 象** 大企業・中小・ベンチャー、海外の“若手から中堅・中高年のメンバー”  
～仕事の分野、役職、立場を問わず、DXに興味あるビジネスパーソンを主たる対象とする。とりわけ、DX・AIの知識がゼロでも、新しい世界にチャレンジしたい意欲ある方を大歓迎! 大切なのは、好奇心と向上心です!
- 開催形式** オンライン(ZOOM) 職場、ご自宅等どこからでも参加できます。
- 年会費** 1社 200,000円

### 【コーディネータ・講師陣】

- 森 英悟** (世界を股にかけ、DX、AIの領域で勇名をはせ、今や日本を代表するエンジニアにしてベンチャリスト～株式会社Sigfoss代表取締役社長 工学博士)
- 内野 崇** (学習院大学名誉教授 株式会社関電工取締役)
- 吉田 直可** (DX、AIのこれから予想される法的課題に真摯に取り組む若きチャレンジャー～法律事務所愛宕山所属弁護士 明治大学自動運転社会総合研究所特別研究員)

一般社団法人 経営研究所

### 【改めてDX Challenge塾の狙い】

- ① これからの企業の存続・成長を考える上で業種の如何を問わず、DX(デジタルトランスフォーメーション)に対する深い理解と取り組みは、まさに必須のアイテムといえます。外部のAIまたはSI企業に丸投げしていいのでしょうか!! DX(その核心は、ビッグデータとAIである)の、リテラシーの継続的な向上と学習の場の提供を通じて、DXを活用したビジネスモデルの構築と、併せてそうしたダイナミックな変化に対応できる“デジタル人材の組織だった育成の場”、社内研修講座の受け皿として極めてリーズナブルな会費にて、ご活用いただくことをめざします。

- ② 働く人々にとって、自分自身の成長の重要な要としてビジネスにおけるDXの本質とその意味、その基礎を理解し、自分自身のDXリテラシーの向上をめざし、成長のチャンス、新しい働き甲斐の探究の場の提供を意図しています。
- ③ 5Gの時代に入り、グローバルなサイバー空間の広がり、スピード感に溢れたソリューション志向の戦略の展開をコアとするDXの時代にあって、これからの企業成長、人材の能力アップの肝たるDXのコア並びにDXを活用したビジネスモデルの構築法の短期習得をめざします。

### 【第1期(2020年度)プログラム】

\*12月2日からスタート。ー全講座、オンライン形式(ZOOM)での開催を前提としております。

ご参加の皆様には、入門編ということもあり、PC環境も異なる(スマホにての参加の方も想定)ため、原則として演習型にはいたしませんー質疑応答付きレクチャー型を基本とします。

\*なお、(2021年6月以降は、基礎編と並行してより高度なアドバンスコース)ー守秘義務契約を前提に個々の企業の皆様とDXに紐づけたビジネスの構築をめざすー企業ごとの個別対応も構想いたしております。

(原則第1、3水曜日 全10回 18:30~20:00)

第1回	12月2日(水)	DXとは何かーDXが世界と社会を、そして企業を変える(内野) *DXの進展と新しいビジネスモデルそして企業革新と働き方の変革
第2回	12月16日(水)	DXの基本Ⅰ(森) ーインターネットの普及とビッグデータを大前提に最新AIの実力
第3回	1月7日(木) *曜日変更	DXの基本Ⅱ(森) ービッグデータとAIのコアたるディープラーニング *DXの先駆的事例ーAlphaGo(アルファ碁)は、人の何を倒したのか
第4回	1月20日(水)	DXの具体的な展開Ⅰ(森&内野) ー自動運転の今
第5回	2月3日(水)	DXの具体的な展開Ⅱ(森&内野) ーオフィスのAI革命ーデジタルレイバー
第6回	2月17日(水)	DXの具体的な展開Ⅲ(森&内野) ーブロックチェーンと仮想通貨ー新たな“信用”の世界
第7回	3月3日(水)	DXの具体的な展開Ⅳ(森&内野) ーIoTとドローンが変えるデータ社会
第8回	3月17日(水)	DXの展開と法的な課題と論点整理(吉田) (リスク対応、安全安心、プライバシー保護等)
第9回	4月7日(水)	DXにおけるサイバービジネスの現在の覇者たるGAFA(プラットフォーム)+M(クラウド化)(森&内野) ーデータの質量の膨大な蓄積(重力化)の行き着く先は?
第10回	4月21日(水)	DXとリアル・ハードウェアの世界との融合と全体総括(森&内野) ーARM、NVIDIA、Intel等の未来 並びに全体総括

## 【コーディネータ・講師陣 紹介】

### 森 英悟

北海道大学大学院博士後期課程単位取得退学 工学博士/ 株式会社 Sigfoss 代表取締役

<プロフィール>

1968 年生まれ。自然言語処理に関する研究で学位取得。日本 IBM、NOKIA(フィンランド)、東証第一部企業の代表取締役社長を経て、2014 年に Sigfoss を創立。高精度画像認証システム、クラウド型企業向けシステム、ソーシャルゲーム、ファイナンシャルデータなどのビッグデータ解析、自己組織型学習システムの自然言語処理、画像処理への応用など最先端の技術を導入したシステム開発を手がける。近年は大手企業を中心に、ディープラーニング技術により人事やマーケティングデータ、動画像の解析を行い、ビジネス面で大きな成果をあげている。我が国にあって、今注目の DX デザイナー兼エンジニアである。

### 内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学名誉教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。株式会社関電工取締役。著書に『新版 変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

### 吉田 直可

法律事務所愛宕山所属弁護士/明治大学自動運転社会総合研究所特別研究員(自動運転 AI、医療 AI 研究)

<プロフィール>

1981 年生まれ。2008 年に弁護士として登録(東京弁護士会)、2012 年に法律事務所愛宕山を開設。2018 年 4 月に明治大学の自動運転社会総合研究所にて特別研究員に就任。社会実装部会部会長、医療 AI 部門部会長として、自動運転分野や医療分野における AI 活用のリスク管理を専門とする研究を行う。成蹊大学法科大学院、明星大学情報学部、サイバー大学 IT 総合学部において非常勤講師として教壇に立つ他、経済産業省・国土交通省委託事業「自動走行の民事上の責任及び社会受容性に関する研究」に関する協力委員も担当している。DX、AI のこれから予想される法的課題に真摯に取り組む若きチャレンジャー。

【アシスタント】篠崎 亜季 株式会社Sigfoss マネージャー

## 【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。

1996年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに2010年6月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。

創立以来70有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけですが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。

『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

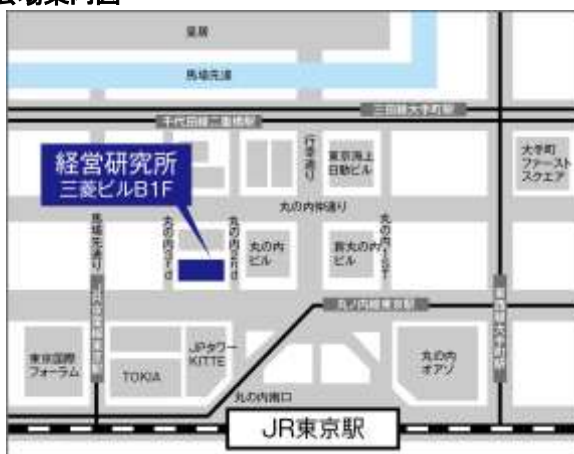
\* 詳細は、当研究所のホームページ (URL:<http://www.keieik.or.jp>) をご覧くださいませ。

## 【参加申込方法】

**年会費** 各社様 200,000 円 ※経営研究所維持会員は 10%割引、分納可。  
**申込方法** 下記の所定申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくは FAX でご送付下さい。  
 参加は会社単位にて、各社の担当様よりお申込みくださいませ。  
 参加申込書をいただきましたら、改めてご担当者様に詳細、ご連絡を申し上げます。

**連絡先** 一般社団法人 経営研究所 事務局  
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビルB1F  
 TEL:03-5220-2881 / FAX:03-3217-0208  
 E-mail: keieikenkyusho@keieik.or.jp / URL: <http://www.keieik.or.jp>

## 会場案内図



## 【三菱ビルへの行き方】

- ・JR  
 「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分  
 京葉線「東京駅」10番出口より直結
- ・地下鉄  
 千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分  
 丸ノ内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分  
 都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分  
 東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

## 第1期（2020年度） DX Challenge塾 参加申込書

年 月 日

会社名	
所在地 〒	
連絡担当者	TEL E-mail
所属部署および役職名	
請求書送付先（連絡ご担当者様と異なる場合はご記入下さい）	
氏名	
所属部署及び役職名	
TEL	E-mail

※1 オールインワン制度でのご参加の場合は、右記に☑ を入れてください。 ☐